

私立大学戦略的研究基盤形成支援事業  
グローバル化社会における動物由来感染症制御のための国際共同研究と若手研究者育成

シンポジウム

One Healthの実践に向けて  
一次世代研究者と国際協力による感染症制御への挑戦

**日時** 平成30年 11月30日(金)  
12月 1日(土)

**会場** 日本大学生物資源科学部  
2号館211講義室



●小田急江ノ島線 六会日大前駅より徒歩5分

プログラム

**第1日 11月30日(金) 14:00~20:00 会場：211講義室 対象：学生・教職員・一般**

14:00-14:05 開会の挨拶

研究組織代表：丸山 総一(日本大学 教授)

①研究講演：わが国の人獣共通感染症研究の連携推進

座長：遠矢 幸伸(日本大学 教授)

佐藤 雪太(日本大学 教授)

14:05-14:35 (1)人獣共通原虫感染症の監視・制圧を目指した  
国際研究拠点の構築

玄 学南(帯広畜産大学 教授)

14:35-15:05 (2)越境性感染症の疫学調査

前田 健(山口大学 教授)

—休憩—

15:20-15:50 (3)神奈川県三浦半島における外来アライグマとマダニ類の関係

加藤 卓也(日本獣医生命科学大学 講師)

15:50-16:20 (4)日本大学動物医科学研究センターにおける  
人獣共通感染症研究の歴史と今後の展開

森友 忠昭(日本大学 教授)

②若手研究者ポスタープレゼンテーション

16:20-17:45 帯広畜産大学、山口大学、日本獣医生命科学大学、日本大学の大学院学生・及び若手研究者

③情報交換会

18:00-20:00 ガレリア階 スエヒロ

**第2日 12月1日(土) 10:00~11:50 会場：211講義室 対象：学生・教職員・一般**

10:00-10:05 開会の挨拶

研究組織代表：丸山 総一(日本大学 教授)

④公開シンポジウム：One Healthの実践に向けて  
一次世代研究者と国際協力による  
感染症制御への挑戦

座長：佐藤 雪太(日本大学 教授)

松本 淳(日本大学 准教授)

10:05-10:20 (1)節足動物が媒介する感染症の制御に向けて

江尻 寛子(防衛医科大学校 助教)

10:20-10:35 (2)病原性ウイルスの進化戦略の解明に挑む

鈴木 由紀(日本大学 専任講師)

10:35-10:50 (3)分子疫学から紐解く“野生動物のBartonella感染実態”

佐藤 真伍(日本大学 専任講師)

10:50-11:05 (4)魚類の免疫関連サイトカインに関する研究

片倉 文彦(日本大学 助教)

11:05-11:25 (5)エチオピアの家畜に発生している感染症の国際共同研究

小熊 圭祐(日本大学 准教授)

11:25-11:45 (6)南米ブラジルでの狂犬病疫学調査から得られたもの

伊藤 琢也(日本大学 教授)

11:45-11:50 閉会の挨拶

森友 忠昭(日本大学 教授)

**主催** 日本大学生物資源科学部・動物医科学研究センター  
日本大学大学院生物資源科学研究科・獣医学研究科

お問い合わせ 日本大学動物医科学研究センター 〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866 TEL/FAX 0466-84-3380  
e-mail nuverc.brs@nihon-u.ac.jp <http://hp.brs.nihon-u.ac.jp/~nuverc/index.html>

入場無料  
申込不要